

健診センター(仮称)に係る収支計画

作成:茨城県西部医療機構

(単位:千円)

項目/年度	2025(R7)年度	2026(R8)年度	2027(R9)年度	2028(R10)年度	2029(R11)年度
収益的収入(A)	176,295	205,254	234,213	261,438	288,203
1. 営業収益	176,295	205,254	234,213	261,438	288,203
(1) 医業収益	168,625	197,584	226,543	253,768	280,533
一般健診収益	115,847	135,320	154,793	172,615	189,778
人間ドック収益	48,048	56,595	65,142	73,689	82,236
その他(オプション検査等)	4,730	5,669	6,608	7,464	8,519
(2) 資産見返運営費補助金戻入	7,670	7,670	7,670	7,670	7,670
収益的支出(B)	160,690	174,394	190,358	197,527	222,470
1. 営業費用	156,652	170,496	186,601	193,912	218,999
(1) 医業費用	137,423	146,205	161,104	168,294	192,160
給与費	60,501	65,518	76,654	80,304	100,691
材料費	5,059	5,928	6,796	7,613	8,416
経費	16,863	19,759	22,654	25,377	28,053
減価償却費	55,000	55,000	55,000	55,000	55,000
(2) 一般管理費	19,229	24,291	25,497	25,618	26,839
2. 営業外費用	4,038	3,898	3,757	3,615	3,471
(1) 地方債利息	4,038	3,898	3,757	3,615	3,471
純損益(A-B)	15,605	30,860	43,855	63,911	65,733

■受診者数及び収益内訳表

(患者数推計の考え方)

- ・受診者層は、一般健診(35～74歳)、公務員人間ドック(30～74歳)を中心とする。
- ・周辺地域の潜在受診者数をベースとして受診対象人数を算出。その後当施設での想定受診率にて算出した。
- ・オープン5年目に目標設定60人を達成する。その後60人を受診者定員とする。
- ・比較的受診者を確保しやすい企業健診を中心とするが、営業努力を強化し人間ドックの割合を高くすることで収益増に繋がる。
- ・安定確保には、リピーターを確保することを目指す。

※年間営業日数は210日で算出

区分	健診区分	受診単価(円)	2025(R7)年度			2026(R8)年度			2027(R9)年度			2028(R10)年度			2029(R11)年度		
			1日当り(人)	年間(人)	金額(千円)	1日当り(人)	年間(人)	金額(千円)	1日当り(人)	年間(人)	金額(千円)	1日当り(人)	年間(人)	金額(千円)	1日当り(人)	年間(人)	金額(千円)
一般	組合健保成人病健診	22,000	12	2,520	55,440	14	2,940	64,680	16	3,360	73,920	18	3,780	83,160	19	3,990	87,780
	協会けんぽ生活習慣病健診	18,865	10	2,100	39,617	12	2,520	47,540	14	2,940	55,463	15	3,150	59,425	17	3,570	67,348
	事業所定期健康診断	11,000	9	1,890	20,790	10	2,100	23,100	11	2,310	25,410	13	2,730	30,030	15	3,150	34,650
ドック	共済組合人間ドック	40,700	4	840	34,188	5	1,050	42,735	6	1,260	51,282	7	1,470	59,829	8	1,680	68,376
	併診脳ドック	66,000	1	210	13,860	1	210	13,860	1	210	13,860	1	210	13,860	1	210	13,860
	一般人間ドック	41,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	オプション(5%)			4,730		5,669		6,608		7,464		8,519					
	計		36	7,560	168,625	42	8,820	197,584	48	10,080	226,543	54	11,340	253,768	60	12,600	280,533